

美風



美和小学校

現職教育委員会
平成26年度第4号
(通算217号)

3年生の実践

3年生は、理科や社会、習字、リコーダーなど初めて学習するものがたくさんあります。子どもたちはそれぞれに興味をもち、意欲的に学習に取り組んでいます。理科では、実際に「触れてみる」「やってみる」という体験的な活動を中心に、子どもたちの記憶に残るような授業を心がけています。ホウセンカを種から育てたり、モンシロチョウを卵から育てたりしました。モンシロチョウがさなぎの時には、まだかまだかと成虫になるのを楽しみに虫かごをのぞき込む様子が見られました。昆虫の学習が終わったあとにも、教室にはたくさんの虫かごがあります。中にはバッタやカマキリ、カブトムシやクワガタがいます。休み時間になる度に、虫かごを見ながら楽しそうに話をしているのが印象的です。

社会科では、自分たちの住んでいる、あま市のことを中心に学習を進めてきました。自分たちの住んでいる町の様子はどうなっているのかを調べるために校区探検に出かけました。子どもたちの中には、校区の中でも知らなかった場所や初めて行った場所があったようです。

6月に入ってから、水泳の授業が始まりました。3年生からは、深いプールに入ります。最初の授業のときには、少し緊張気味でしたが、今では、すっかり慣れたようで、自分の目標にむかって一生懸命がんばっています。少しでも子どもたちが目標に近づけるように、手助けしていこうと思います。



畑で生き物を観察する子どもたち



水泳の授業の様子

(3年生担任 牧野理恵 湯澤幸祐)

今後の主な予定

8月	4日(月)	・20日(水)	全校出校日
	25日(月)	・27日(水)	英語教室
9月	1日(月)		始業式
	2日(火)		給食開始
	27日(土)		運動会
	28日(日)		運動会予備日
	29日(月)		代休

学校保健委員会

6月26日(木)視聴覚室にて、第1回学校保健委員会を開催しました。参加者は、学校医 山岸先生、学校歯科医 竹田先生・片岡先生、PTA生活委員の方、美和小職員です。

今年度行ってきた定期健康診断の結果から、美和小学校の健康課題を見つけ、学級や家庭での様子を報告し合い、どのように改善していくかについて話し合いが行われました。

【定期健康診断の結果からみえた美和小学校の健康課題】

- ★ 視力が悪い児童が多く、特に4年生頃からA(視力 1.0 以上)の児童が減ってくる。
- ★ 虫歯を保有している児童が、あま地区の他の学校と比べると多い。
- ★ 歯垢が付着している児童や、歯肉の状態が悪い児童が多い。



【学校医・学校歯科医の先生の話】

- ◎ 歯ブラシは小さめのものを選び「自分が今この歯を磨いている！」という感覚をもたせる必要がある。
- ◎ 乳歯の虫歯は永久歯に影響することがある。乳歯が抜けたら、抜けた歯の隣の歯が虫歯になってないかをチェックするためにも、歯科医にかかるとうい。
- ◎ 虫歯だけでなく、これからは歯肉炎にも注意する必要がある。
- ◎ 視力低下が進んでいる子は、きちんと受診するようフォローしていく必要がある。歯みがきはしているが、歯の汚れがみられることから、歯のみがき方が課題であることがわかりました。今後は、歯のみがき方を中心にいろいろ取り組みをしていきたいと思っています。(保健主事：松井亜由美 養護教諭：岡戸香織)

東ブロック陸上競技大会

6月3日(火)に、あま市、大治町の小学校が七宝鷹居グラウンドに集まり、東ブロック陸上競技大会が開かれました。

子どもたちは暑さに負けることなく、一生懸命にがんばっていました。自己ベストを出した子も何人かおり、一ヶ月の努力の成果が表れた大会になったのではないのでしょうか。また、大会のお手伝いとして会場に行った子どもたちも、しっかりと働くことができました。



この陸上競技大会のために、4～6年生が練習に参加し、互いに競い合い、支え合いながら練習を積んできました。翌日、学校で子どもたちに結果を伝えると、「すごい!」「やったー!」と自分のことのように喜ぶ子どもたちがたくさんいました。

選手として大会に参加した子どもたちは、選手になれなかった子たちの思いを背負って、精一杯競技することができ、美和小学校の代表児童として素晴らしい姿を見せることができたと思います。

(体育主任 八代 一輝)